

2010年3月期累計第2四半期決算報告(2009年4月1日~9月30日)

- 累計第2四半期(4-9月期)実績は世界的景気後退の影響を反映
- しかしながら、第2四半期(7-9月期)の業績は、市場が安定化しつつあるため回復
- ネット借入の更なる削減を実施
- リストラクチャリングは予定通り進捗
- 事業改善を踏まえて通期業績見通しを修正

累計第2四半期(4-9月期)実績は世界的景気後退の影響を反映

- 建築用ガラス、自動車用ガラス両事業において、主要な市場は厳しい状況
- 機能性ガラスの需要は、円高と輸出市場低迷の影響を受けた
- ソーラービジネスは、引き続き堅調に前年対比数量が増加
- 自動車用補修ガラス(AGR)は前年並みの好調さで、前年並みの実績
- グループ売上は2,930億円(前年同期4,311億円)、暖簾償却前営業損失は70億円(前年同期 営業利益289億円)
- 建築用ガラス事業の売上は1,264億円、暖簾償却前営業損失は42億円
- 自動車用ガラス事業の売上は1,303億円、暖簾償却前営業利益は28億円
- 機能性ガラス事業の売上は314億円、営業損益はブレークイーブン

しかしながら、第2四半期(7-9月期)の業績は、市場が安定化しつつあるため回復

- 欧州の建築用ガラス市場において、販売価格は5月末からおよそ40%改善
- 新車用(OE)ガラス市場において、各国政府による支援策により、一時的ではあるが大きな需要喚起効果
- 機能性ガラス事業は、市場改善を反映し黒字化
- 全事業にわたり、コスト低減活動による効果が業績に寄与
- 第2四半期のグループ売上は1,494億円(第1四半期1,436億円)、暖簾償却前営業損失は6億円(第1四半期 営業損失64億円)

ネット借入の更なる削減

- ネット借入の削減は更に進捗し、2009年3月末の3,310億円に対して、この9月末は3,070億円
- 第2四半期に行った300億円の優先株式発行によりバランスシート強化
- 更に今期に、770億円の借り換えを実施
- 設備投資については引き続き減価償却費の60%以下に抑制
- 日本、スイス、フランスで事業売却し、ノンコアビジネスの処分を継続

リストラクチャリングは予定通り進捗

- グループ全体で4-9月に1,700人を削減し累計6,200人の人員削減。今年度末までの最終削減目標は6,700人
- リストラクチャリング費用は、計画通り累計第2四半期で66億円の計上

事業改善を踏まえて通期業績見通しを修正

- ここ数四半期続いた大幅な落ち込みに対して、市場変動が沈静化しつつある
- 景気の弱含みに歩調を合わせた、原燃料等投入コストの低下
- 建築用ガラス事業では、欧州市場で6月以降実施した複数の値上げが、増収増益に寄与
- 世界経済の動向に準じて、当社の事業環境も安定化、もしくは徐々に改善することを期待
- 自動車用ガラス事業では、自動車産業に対する各国政府の支援策が大きく奏功
- 支援策終了により、自動車需要の先行きに不透明感
- ソーラービジネスは依然としてNSGグループの成長の鍵であり、薄膜太陽電池用ガラス分野で引き続きリーディングポジションを維持
- コスト削減策の効果は、年間140億円を想定

下半期は、更なるコスト削減効果および建築用ガラスの市場価格の改善により、第2四半期に対して多少の業績改善を見込む。



連結損益計算書(2009年4月—9月期)

(億円)	2010年3月期 4月-9月期	2009年3月期 4月-9月期	前年同期比
売上高	2,930	4,311	-32%
暖簾等償却前営業利益*	(70)	289	
暖簾等償却費*	(92)	(117)	
営業利益	(162)	172	
営業外損益	(85)	(47)	
経常利益	(247)	125	
特別損益	(20)	266	
税前利益	(267)	391	
当期純利益	(262)	183	
EBITDA	133	533	-75%

*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

景気停滞の影響で業績は前年同期比では大きくダウン



連結損益計算書(四半期比較)

(億円)	2010年3月期 第2四半期	2010年3月期 第1四半期	前四半期比
売上高	1,494	1,436	4%
暖簾等償却前営業利益*	(6)	(64)	
暖簾等償却費*	(46)	(46)	
営業利益	(52)	(110)	
営業外損益	(37)	(48)	
経常利益	(89)	(158)	
特別損益	(9)	(11)	
税前利益	(98)	(169)	
当期純利益	(105)	(157)	
EBITDA	91	42	117%

*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

市場変動の沈静化とコスト削減を反映